

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	日中、玄関に施錠している。	玄関に施錠しなくても、外に出たい時はいつでも付き添える体制にする。	すぐに、玄関に施錠しない取り組みを行った。	1か月
2	35	災害対策の備蓄を特別養護老人ホームで一括して保管している。	グループホームの備蓄は、独自に必要な食器、水の量、防災グッズ等の一覧リストを保管する。	特別養護老人ホームの備蓄担当に、グループホーム独自に必要な備蓄一覧リストを作成していただく。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。